

1 第3回審議会で寄せられた意見

該当項目	意見の概要	対応状況
全体	「産業振興」「シティプロモーション」などの分野別の表題のタイトルの検討が必要。	分野の表題について、次の2点を修正しました。 ・産業振興→経済・産業 ・観光・シティプロモーション→観光
全体	区民と一緒に作っていくというニュアンスがどこかにほしい。	冒頭「基本構想とは」の文章中に、基本構想で描かれたまちを共に創り上げていく旨、記載しました。(P1)
全体	デザインによって、9つの分野をもっとフラットに見せても良いのではないか。	各分野のつながりも考えて、全体の構成図を修正しました。(P1)
全体	様々な背景、価値観を持った人たちが互いを尊重し、共存できることがこれから社会の在り方になるので、ダイバーシティ（多様性）とインクルージョン（受容性）的な観点からも「自分らしく生きられる」ということがキャッチフレーズに入ると良い。	まちづくりの基本理念の「人」が主役であることのほか、分野別未来像の文章中においても、自分らしさ、多様性について表現しています。(P5,11,12,15,16,20)
全体	分野別ではなく、積極的に横串をさせるように表現ができると良い。 防災のテーマを区民全体が共有できるとよい。	まちづくりの基本理念の「つながり」を活かすことの文章中で、表現しました。(P5)
全体	「本物を極める・磨き上げる」イメージが基本構想の背骨に太く表現されると良い。	まちづくりの基本理念「まちの個性」を磨き続けることの中で、すみだに息づく良さを大切にし、磨き続けていくことを表現しました。(P5)
全体	デジタルの活用について盛り込んでほしい。	全分野に関わる事象として、社会潮流の中で「デジタル社会の進展」について記載しました。(P9)
全体	「まちになっています」「目指します」という末尾の表現の整理を。	10年後はこんなまちになっていてほしいとイメージして「まちになっています」で末尾を統一しました。
全体	ネガティブなワードをポジティブに捉えられるように置き換えが必要ではないか。	将来に向けてポジティブに捉えられるよう、全体的に表現を修正しました。(ex おせっかい→あたたかいおせっかい)

該当項目	意見の概要	対応状況
全体	分野別未来像に掲載する順番をどうするか。	分野毎の関連性を踏まえ、以下のとおり一部掲載する順番を修正しました。 基本目標Ⅰ（②と③を変更） ①経済・産業 ②観光 ③文化芸術・スポーツ 基本目標Ⅱ（②と③を変更） ①福祉 ②健康・保健衛生 ③こども・子育て・教育
経済・産業	先端技術やテクノロジーの文言は入れないのか。	「挑戦し続ける」の文章中に、「技術の革新」の文言で表現しています。（P12）
福祉	高齢化社会で人材不足になる中、介護の部分はおせっかいだけでなく、もう少し踏み込んで書いた方が良いのでは	人材不足については社会全体で起きていることとして、社会潮流の文章中で言及しました。（P8） 介護、教育など各分野における人手不足については、まちの目指すべき姿を描く基本構想（分野別未来像）の中では明記はせず、対応策について基本計画の策定の中で検討していくこととします。
こども・子育て・教育	教える側の人を増やしていこうというメッセージがあると良い。	「ともに育つ」の文章中で、家庭を孤立化させず、地域全体でこどもを育んでいくことを表現しています。（P18）
健康・保健衛生	「ずっと健康でいられるまち」のタイトルは、あまりに当たり前すぎて、何も伝わらない気がする。	病気等にかかってしまっても、住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らし続けられるまちをめざして、タイトルを「健やかに安心して暮らせるまち」に修正しました。（P17）
健康・保健衛生	感染症などの健康危機管理について、区民の健康が守られる環境にあると区民に伝わる表現ができると良い。	「連携を深め、環境を整える」の文章中で、「いざという時に区民のいのちと健康を守る体制をつくる」と表現しています。（P17）
まちなみ・自然環境	10年後雨水利用がさらに広がりを見せていくという状態を表現できるとよい。	雨水利用については「環境にやさしい循環がある」の文章中で表現しています。（P21）

2 新旧対照表

該当項目	修正案	前回提示案
基本目標 I (P11)	<u>豊かな感性が磨かれる</u>	<u>価値づくりが進化する</u>
豊かな感性が磨かれる (P11)	<u>豊かな感性が磨かれる</u> 、時代の変化、その時々のニーズを捉え、 <u>関わる人々の心を成長させるまち。</u> ・・・	<u>価値づくりが進化する</u> 、時代の変化、その時々のニーズを捉え、 <u>アップデートし続けるまち。</u> ・・・
経済・産業 (P12)	<u>伝統と革新が共存する「すみだのものづくり」。</u> ものづくりのまちとして培われてきた技術・技能を礎に、人と人とのつながりによる垣根を越えた連携を通じて、 <u>製造業だけでなく、商業を含む様々な分野で、新しい価値の創造、未来の共創に挑み続けています。</u> 技術と創造力にあふれるものづくりの価値を高め、広めていくとともに、誰もが自分らしく働き続けられるまちになっています。	<u>製品の製造だけでなく、素材にひと手間をかけて価値を高める「すみだのものづくり」。</u> ものづくりのまちとして培われてきた技術・技能を礎に、人と人とのつながりによる垣根を越えた連携を通じて、 <u>時代に合わせた多様なニーズに応える、新しい価値づくりに挑み続けています。</u> 事業者の活動を地域全体でサポートして、その価値を高め、広めていくとともに、誰もが自分らしく働き続けられるまちをめざします。
◆挑戦し続ける (P12)	・・・。ものづくりから消費に至るまで、既存事業者も <u>創業者</u> も、誰もが <u>挑戦</u> できる環境をつくります。	・・・。ものづくりから消費に至るまで、既存事業者も <u>新規創業者</u> も、誰もが <u>チャレンジ</u> できる環境をつくります。
◆価値を高め、広める (P12)	・・・。 <u>商業のつながり</u> を通じて、区内外に価値を伝える好循環を生み出す、「地産地商」のまちをつくります。	・・・。 <u>商業が地域を盛り上げ、つながりの中で価値づくり</u> の循環を生み出す、地産地商のまちをつくります。
◆自分らしく働くことができる (P12)	子育て中の人や高齢の方、障がいの有無や性別等に関わらず、・・・	子育て中の人や高齢の方、障がいの有無や性別に関わらず、・・・
多彩な魅力が豊かな心と地域の活力を育むまち (P14)	・・・、気軽にスポーツに親しめるまちになっています。	・・・、気軽にスポーツに親しめるまちをめざします。

該当項目	修正案	前回提示案
基本目標Ⅱ (P15)	<u>あたたかいおせっかいがめぐる</u>	<u>おせっかいがめぐる</u>
あたたかいおせっかいがめぐる (P15)	<u>あたたかいおせっかいがめぐる、時代が移り変わっても、人の温もりとやさしさを感じられるまち。</u>	<u>おせっかいがめぐる、時代が移り変わっても、人の温もりとやさしさにあふれたまち。</u>
福祉 (P16)	<u>つながりで地域のしあわせを育むまち</u>	<u>やさしいおせっかいが地域のしあわせを育むまち</u>
つながりで地域のしあわせを育むまち (P16)	<u>・・・、他人のために行動することができる、地域共生社会が実現されたまちになっています。</u>	<u>・・・、他人のために行動することができる地域共生社会をめざします。</u>
◆自分らしさを大切にする (P16)	<u>・・・、住み慣れた地域で、自分らしく、安心して暮らし続けられるまちをつくります。</u>	<u>・・・、住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けられるまちをつくります。</u>
健康・保健衛生 (P17)	<u>健やかに安心して暮らせるまち</u>	<u>ずっと健康でいられるまち</u>
健やかに安心して暮らせるまち (P17)	<u>・・・、住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らし続けられるまちになっています。</u>	<u>・・・、生涯にわたって健康で暮らし続けられるまちになっています。</u>
基本目標Ⅲ (P19)	<u>安全で心地よい暮らしがある</u>	<u>心地よい安全がある</u>
安全で心地よい暮らしがある (P19)	<u>安全で心地よい暮らしがある、災害などの危険に備えつつ、楽しく暮らせる利便性の高いまち。</u>	<u>心地よい安全がある、災害などの危険に備えつつ、楽しく暮らせる利便性の高いまち。</u>
多彩なつながりが地域の力を生み出すまち (P20)	<u>・・・、課題に向き合い、解決できるまちになっています。</u>	<u>・・・、課題に向き合い、解決していくまちをめざします。</u>

該当項目	修正案	前回提示案
日常に心地よさを感じられるまち (P21)	普段の暮らしにおいても、豊かな水辺や積み重ねられた歴史を感じられ、地域で活動する人々のふるまいも含め、心地よく過ごせる風景が生まれています。・・・、できることに取り組むまちになっています。	普段の暮らしにおいても、豊かな水辺や江戸情緒を感じられ、地域で活動する人々のふるまいも含め、心地よく過ごせる風景が生まれています。・・・、できることに取り組むまちをめざします。
◆自然が暮らしに寄り添う(P21)	自然が暮らしに寄り添う	水、緑や花が暮らしに寄り添う
◆自然が暮らしに寄り添う (P21)	水辺と公園・まちがつながり、誰もが身近に水、みどりや花などの自然に親しむことができ、生物多様性が守られる環境をつくります。	水辺と公園・まちがつながり、こどもも高齢者も、誰もが身近に水、緑や花に親しめる環境をつくります。
◆環境にやさしい循環がある (P21)	・・・。ごみの分別、雨水の利活用、再生可能エネルギーの利用など、地域全体で環境にやさしい循環が広がるしくみをつくります。	・・・。ゴミの分別、雨水の利活用、再生可能エネルギーの使用など、地域全体で環境にやさしい循環が広がるしくみをつくります。
安全と楽しさが両立するまち (P22)	災害が起きたときも、人々のいのちが守られ、速やかに社会活動を再開することができるまちが整備され、誰もが安心して暮らしています。・・・、職・住・学・遊の様々な都市機能が調和して、快適な移動環境の中で、誰もがライフスタイルに合わせて自由に楽しめるまちになっています。	人々のいのちを守る、災害に強く、復元力が高いまちが整備され、誰もが安心して暮らしています。・・・、職・住・学・遊の様々な都市機能が調和して、ライフスタイルに合わせて自由に楽しめるまちになっています。
◆移動が快適で楽しい (P22)	・・・。移動が楽しい、まちなかで交流が生まれる、めぐりたくなるまちづくりを進めます。	・・・。歩いて楽しい、まちなかで交流が生まれる、歩きたくなるまちづくりを進めます。